

1月の誕生花①

誕生花とは生まれた日にちなんで1年365日それぞれに特定の花を割り当てたものです。誕生日には、その日を象徴する誕生花を贈ってお祝いをするなどして親しまれています。



1月2日 【ツバキ】 花言葉 「控えめな素晴らしさ」
「謙虚な美德」

日本を代表する美しい花木の一つで、海外でも非常に人気のある常緑高木。花の少ない冬に長期間開花する花は、華やかでありながら楚々とした控えめな印象も感じられます。

1月9日 【スミレ】 花言葉 「謙虚」「誠実」

スマイレは日当たりの良い草地や田畑のわき、堤防、道端などに生える多年草で、世界には約500種類ほどあるといわれています。葉は細長く、翼があるのが特徴です。



1月18日 【レンギョウ】 花言葉 「希望」「希望の実現」

日本及び中国を原産とするモクセイ科の落葉低木。丈夫な性質を持ち、日本全国の公園や道路の植え込み、寄せ植えの花木として広く使われます。



1月23日 【マンリョウ】 花言葉 「寿ぎ」「陰徳」

艶やかな赤い実と常緑の濃い緑色の葉がお正月の縁起植物として定番の樹木です。センリョウ（千両）と並んで古くから庭木として愛されています。

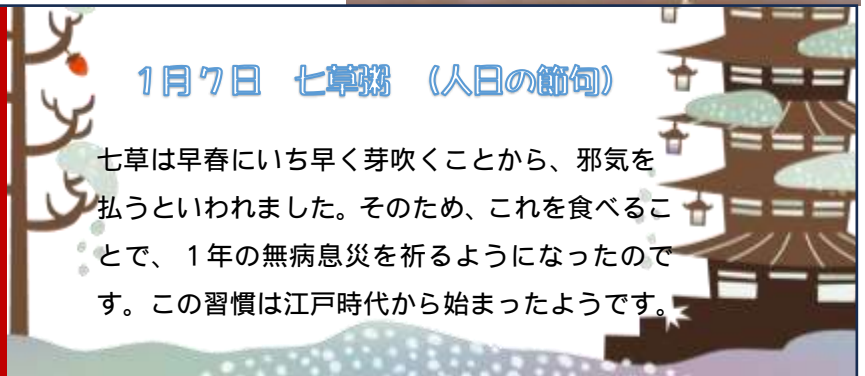


2025
1月

明けましておめでとうございます。

1月7日 七草粥 (人日の節句)

七草は早春にいち早く芽吹くことから、邪気を払うといわれました。そのため、これを食べることで、1年の無病息災を祈るようになったのです。この習慣は江戸時代から始まったようです。



植物家紋 ①

葵 | あおい



葵紋は徳川氏の家紋として有名です。もともとは京都の賀茂別雷神社、賀茂御祖神社の神紋ですが、江戸時代は葵の使用が制限されました。また徳川家康が天皇家から菊紋や桐紋の下賜を断って葵紋を使用し続けたことから、より格を上げることとなりました。



丸に三つ葵

使用苗字：徳川、中禅寺、大木、川本、水戸、戸田



丸に右離れ立ち葵

使用苗字：本多



丸に一つ葵

使用苗字：松平

樹木の雑学 ①

木の年輪。1年に1本ずつ増えていくことは知っているけど、よくよく考えてみるとなぜ1年に1本なのだろう

…?年によっては2本できてしまうとか、1本もできない…なんてことはないのだろうか?



木は春先から活動を始め、梅雨の時期に急成長します。この時期は木が成長するに最も適した自然環境なのです。

そして本格的な夏が過ぎ、秋が始まる頃には葉っぱが散りはじめ、木は活動を停止し、ほとんど成長しなくなります。

木の断面の色が薄い部分と円状の色の濃い部分があり、この色の濃い部分が年輪といわれています。

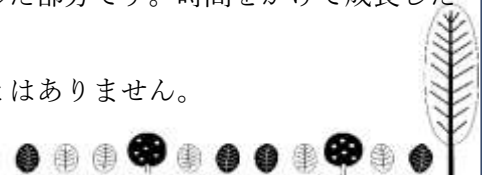
断面の色の薄い部分は、春から梅雨にかけて成長した部分です。

急成長しているので、この部分の木の細胞はスカスカで色が薄くな

っています。一方、色の濃い部分は夏から秋にかけてゆっくりと成長した部分です。時間をかけて成長したため木の細胞は詰まり、色が濃くなります。これが年輪の正体です！

日本においては四季が毎年訪れるので、木の成長サイクルが変わることはありません。

そのため木は正確に毎年1本ずつ年輪を形成するのです。



◆絵本の紹介◆

素敵で装丁のページを開くと…

美しく立体的な花が

咲きほこります！！

ありそうでなかった、

「大人のためのしかけ絵本」。

豪華版 お花のポップアップ

paper Blossoms

作・絵: Ray Marshall

出版社: Chronicle Books

大人のためのコーヒー絵本

文: アンヌ・カロン

イラスト: メロディ・ダンテュルク

出版社: 日本文芸社



ちょっとパリスタの世界を覗いてみては？

生豆についての知識や焙煎の仕組み、さまざまなテクニックなど、プロの世界は奥深く難解。でも、焙煎のことが少しわかるだけで、コーヒーのアロマについて知るだけでコーヒーの味わいを理解する力もぐっと深まります。「なんとなくおいしい」から、お気に入りの味を自分で出せるようになったら素敵。